

磁気遮断器の廃棄に関するお知らせ

弊社磁気遮断器の消弧板が自然放射性物質のジルコンサンドを使用していたことについて

2007年10月1日

日新電機株式会社

弊社の磁気遮断器（DM形、ソレナーク形）の消弧室の消弧板は、自然放射性物質であるジルコンサンドを使用しておりました。

最近、放射線測定器を備えた廃棄物処分場が増えて、磁気遮断器を廃棄する際、このジルコンサンドの出す放射線が感知され、対応について、弊社に問い合わせさせていただくことがございます。お客様にご心配をおかけいたさないためここにご連絡申し上げます。

記

1. 対応方法について

ジルコンサンドは自然放射性物質ではありますが、発生する放射性線量が微量であるため、自然放射物質を規制する原子炉等規制法では規制対象になっておりません。

したがって、産業廃棄物として処理しても差し支えございません。

磁気遮断器の廃棄を処理業者に依頼されるときに、この旨を業者にお伝えいただければ混乱なく処理願えると存じます。

ただ、微量でも放射線を発生しておりますので、早めに覆土するか、ビニール袋などに包むようにされることをお勧めいたします。

2. 対象遮断器

DM形磁気遮断器全機種 1954年から1969年まで製作 納入台数 約1,750台

形式	DM-1, DM-2, DM-21 (V), DMV-21, DM-31
----	--------------------------------------

ソレナーク遮断器全機種 1968年から1988年まで製作 納入台数 約15,000台

形式

DIT1-15 (V), DIT1-25 (V), DIT1-30B, DIT1-30 (V), DIT1-35, DIT1-35S (V), DST1-50 DSE23BNDSE23B, DST2-50, DST2-75, DST2-100, DSE46U, DSE67N, DSE57B
--

3. 本件に関するご質問は以下にお問い合わせください

〒371-8515 群馬県前橋市総社町総社 2121 日新電機（株）前橋製作所

産業・電力システム事業本部 開閉機器事業部 技術部 設計グループ

TEL 027-251-1135 FAX 027-254-0512

以上